



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 三洋化成工業株式会社

コード番号 4471 URL <https://www.sanyo-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 孝夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事務本部長 (氏名) 山本 真也 TEL 075-541-6153

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	77,948	△4.9	5,906	△13.0	5,894	△31.3	3,792	△36.2
2019年3月期第2四半期	81,957	5.0	6,790	15.5	8,579	23.8	5,948	24.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,751百万円 (△79.6%) 2019年3月期第2四半期 8,595百万円 (12.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	172.04	—
2019年3月期第2四半期	269.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	183,005	133,262	71.0	5,891.53
2019年3月期	193,630	132,623	66.8	5,868.58

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 129,880百万円 2019年3月期 129,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	60.00	—	65.00	125.00
2020年3月期	—	70.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	△1.0	12,500	△3.2	13,000	△14.5	8,500	59.0	385.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	23,534,752株	2019年3月期	23,534,752株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,489,537株	2019年3月期	1,489,963株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	22,044,842株	2019年3月期2Q	22,045,739株

(注) 取締役等を受益者とする信託が保有する当社の株式は期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	13
四半期ごとの業績推移	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費は緩やかな回復基調にあるものの、中国経済の減速により輸出が低迷するなど足踏み状態にあります。一方、世界経済は、米中貿易摩擦の影響が世界経済に波及することが危惧されるなど、不透明感が高まっております。

化学業界におきましては、為替相場が世界景気の減速懸念の高まりに伴うリスク回避の動きや、米国金融政策の緩和への転換などにより円高傾向にあり、原料価格は中東情勢の緊迫化や世界景気の減速懸念などにより不安定となるなど、事業環境は予断を許さない状況にあります。

このような環境下における当第2四半期連結累計期間の売上高は、販売量の減少などにより、779億4千8百万円(前年同期比4.9%減)となりました。利益面では、売上高の減少などにより、営業利益は59億6百万円(前年同期比13.0%減)、経常利益は為替差損や持分法投資利益の減少などにより58億9千4百万円(前年同期比31.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は37億9千2百万円(前年同期比36.2%減)となりました。

① 全体の状況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	81,957	77,948	△4,009	△4.9%	161,599
営業利益	6,790	5,906	△884	△13.0%	12,919
経常利益	8,579	5,894	△2,684	△31.3%	15,205
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	5,948	3,792	△2,155	△36.2%	5,345
1株当たり四半期(当期)純利益	269.83円	172.04円	△97.79円	△36.2%	242.50円
ROA(総資産経常利益率)	8.5%	6.3%	—	△2.2ポイント	7.7%
ROE(自己資本当期純利益率)	8.9%	5.9%	—	△3.0ポイント	4.1%
為替(\$、元)	\$=¥110.27	\$=¥108.61	¥△1.66		\$=¥110.93
	元=¥16.74	元=¥15.68	¥△1.06		元=¥16.54
ナフサ価格	51,100円/k1	42,700円/k1	△8,400円/k1		49,400円/k1

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

② セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間		当第2四半期 連結累計期間		増減		前連結会計年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活・健康	29,888	1,257	26,527	756	△3,361	△500	55,293	1,176
石油・輸送機	20,858	1,289	21,676	1,781	817	491	43,109	3,059
プラスチック・繊維	11,153	1,785	10,799	1,441	△354	△344	22,169	3,388
情報・電気電子	11,060	1,945	10,646	1,450	△414	△495	22,761	4,003
環境・住設	8,996	512	8,299	476	△696	△35	18,264	1,292

＜生活・健康産業関連分野＞

生活産業関連分野は、液体洗濯洗剤用界面活性剤の販売が引き続き好調であったものの、ポリエチレングリコールの販売が国内外ともに低調であったことから、売り上げは低調となりました。

健康産業関連分野は、主力の高吸水性樹脂の販売が大幅に減少し、低調な売り上げとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は265億2千7百万円(前年同期比11.2%減)、営業利益は7億5千6百万円(前年同期比39.8%減)となりました。

＜石油・輸送機産業関連分野＞

石油・輸送機産業関連分野は、潤滑油添加剤の販売が横ばいで推移しましたが、自動車内装表皮材用ウレタンビーズが高機能品の採用車種の増加により売り上げを伸ばしたこと、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料も国内向け販売が好調であったことにより、順調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は216億7千6百万円(前年同期比3.9%増)、営業利益は17億8千1百万円(前年同期比38.1%増)となりました。

＜プラスチック・繊維産業関連分野＞

プラスチック産業関連分野は、永久帯電防止剤の販売が横ばいで推移しました。また、樹脂改質剤の販売が低調となりましたが、塗料コーティング用薬剤・添加剤の販売が好調であったため、売り上げは横ばいで推移しました。

繊維産業関連分野は、炭素繊維用薬剤が需要増により売り上げを伸ばしましたが、合成皮革・弾性繊維用ウレタン樹脂、タイヤコード糸等の製造時に使用される油剤の中国向け輸出が米中輸出関税問題の影響を受け低調に推移したため、売り上げは大幅減となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は107億9千9百万円(前年同期比3.2%減)、営業利益は14億4千1百万円(前年同期比19.3%減)となりました。

＜情報・電気電子産業関連分野＞

情報産業関連分野は、粉砕トナー用バインダーの販売が横ばいで推移しましたが、重合トナー用ポリエステルビーズがユーザーの在庫調整により減少し、低調な売り上げとなりました。

電気電子産業関連分野は、UV・EB硬化樹脂が順調に推移し、電子材料用粘着剤の需要が大幅に増加しましたが、アルミ電解コンデンサ用電解液の販売が低調に推移したことにより、売り上げは低調となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は106億4千6百万円(前年同期比3.7%減)、営業利益は14億5千万円(前年同期比25.5%減)となりました。

＜環境・住設産業関連分野他＞

環境産業関連分野は、高分子凝集剤の市況が引き続き低迷し、その原料であるカチオンモノマーも売り上げが伸びず、低調となりました。

住設産業関連分野は、建築シーラント用原料が、海外向け売り上げを伸ばしたものの、国内向けが低調に推移したため、低調な売り上げとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は82億9千9百万円(前年同期比7.7%減)、営業利益は4億7千6百万円(前年同期比7.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べて106億2千4百万円減少し1,830億5百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて6億3千8百万円増加し1,332億6千2百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から4.2ポイント上昇し71.0%となりました。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末残高と比較し3億4千5百万円減少(前年同期は14億2千2百万円減少)し、当第2四半期連結会計期間末残高は188億5百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、81億2千6百万円(前年同期は64億8千万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益54億4百万円、減価償却費44億3千2百万円、売上債権の減少67億2千5百万円などによる資金の増加が、仕入債務の減少53億4千9百万円、法人税等の支払額31億6千9百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、54億2千6百万円(前年同期は72億2千万円の減少)となりました。これは、固定資産の取得に45億9千8百万円を支出したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、27億7千9百万円(前年同期は6億9千9百万円の減少)となりました。これは配当金の支払額14億3千1百万円、長期借入金の返済による支出9億6千8百万円、短期借入金の減少7億2百万円(純額)などによる資金の減少が、非支配株主からの払込みによる収入5億3千3百万円などによる資金の増加を上回ったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、2019年9月に公表した「2020年3月期の連結業績予想の修正に関するお知らせ」を上回りましたが、第3四半期以降、販売数量の回復、コストダウンの実行を見込むものの、中東情勢の緊迫化や米中貿易摩擦の影響により事業環境は不透明であるため、通期連結業績予想を据え置くこととしております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第2四半期累計連結業績予想 (進捗率(%))	78,000 (99.9)	5,500 (107.4)	5,500 (107.2)	3,500 (108.4)
通期連結業績予想 (進捗率(%))	160,000 (48.7)	12,500 (47.3)	13,000 (45.3)	8,500 (44.6)

※業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,151	18,805
受取手形及び売掛金	47,223	40,229
電子記録債権	2,037	2,001
商品及び製品	15,387	15,169
半製品	3,765	3,927
仕掛品	492	376
原材料及び貯蔵品	5,372	4,840
その他	1,663	1,394
貸倒引当金	△38	△35
流動資産合計	95,053	86,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,533	18,107
機械装置及び運搬具(純額)	31,336	30,109
土地	8,900	8,854
建設仮勘定	994	1,179
その他(純額)	2,560	2,590
有形固定資産合計	62,324	60,840
無形固定資産		
ソフトウェア	1,255	1,265
その他	1,160	1,096
無形固定資産合計	2,416	2,362
投資その他の資産		
投資有価証券	28,864	27,471
長期貸付金	984	1,352
繰延税金資産	452	455
退職給付に係る資産	1,611	1,642
その他	1,952	2,202
貸倒引当金	△28	△29
投資その他の資産合計	33,835	33,093
固定資産合計	98,577	96,296
資産合計	193,630	183,005

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,248	18,786
電子記録債務	7,402	5,216
短期借入金	6,221	5,480
1年内返済予定の長期借入金	1,964	1,679
未払費用	3,542	3,099
未払法人税等	3,137	1,401
賞与引当金	2,113	1,952
役員賞与引当金	114	54
営業外電子記録債務	945	816
その他	4,834	3,411
流動負債合計	52,524	41,898
固定負債		
長期借入金	3,800	3,100
繰延税金負債	3,044	2,801
株式報酬引当金	77	131
退職給付に係る負債	76	77
その他	1,485	1,735
固定負債合計	8,482	7,845
負債合計	61,007	49,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	12,290	12,265
利益剰余金	98,350	100,705
自己株式	△5,856	△5,854
株主資本合計	117,836	120,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,263	9,455
為替換算調整勘定	1,189	191
退職給付に係る調整累計額	82	65
その他の包括利益累計額合計	11,535	9,712
非支配株主持分	3,251	3,382
純資産合計	132,623	133,262
負債純資産合計	193,630	183,005

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	81,957	77,948
売上原価	63,977	60,573
売上総利益	17,980	17,374
販売費及び一般管理費	11,189	11,468
営業利益	6,790	5,906
営業外収益		
受取利息	22	40
受取配当金	461	382
持分法による投資利益	865	108
不動産賃貸料	176	178
為替差益	456	—
その他	49	86
営業外収益合計	2,031	797
営業外費用		
支払利息	63	50
不動産賃貸原価	52	52
たな卸資産廃棄損	41	73
為替差損	—	533
その他	86	97
営業外費用合計	243	808
経常利益	8,579	5,894
特別利益		
固定資産売却益	22	—
投資有価証券売却益	8	4
受取保険金	41	1
特別利益合計	71	5
特別損失		
固定資産売却損	7	—
固定資産除却損	398	495
特別損失合計	406	495
税金等調整前四半期純利益	8,245	5,404
法人税等	2,014	1,560
四半期純利益	6,231	3,843
非支配株主に帰属する四半期純利益	282	51
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,948	3,792

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	6,231	3,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,135	△807
為替換算調整勘定	254	△1,268
退職給付に係る調整額	△25	△16
その他の包括利益合計	2,364	△2,092
四半期包括利益	8,595	1,751
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,285	1,969
非支配株主に係る四半期包括利益	310	△218

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,245	5,404
減価償却費	4,315	4,432
固定資産除却損	398	495
のれん償却額	66	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	97	△156
退職給付に係る資産負債の増減額 (△は減少)	△122	△54
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	20	—
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△49	△59
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	19	57
受取利息及び受取配当金	△484	△423
支払利息	63	50
持分法による投資損益 (△は益)	△865	△108
投資有価証券売却損益 (△は益)	△8	△4
売上債権の増減額 (△は増加)	△833	6,725
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,955	294
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,185	△5,349
その他	△482	△607
小計	7,240	10,696
利息及び配当金の受取額	749	651
利息の支払額	△65	△52
法人税等の支払額	△1,443	△3,169
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,480	8,126
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△6,805	△4,598
有形固定資産の売却による収入	37	96
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	11	6
長期貸付けによる支出	—	△469
その他	△460	△458
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,220	△5,426
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,704	△702
長期借入金の返済による支出	△1,022	△968
自己株式の純増減額 (△は増加)	△4	△0
配当金の支払額	△1,211	△1,431
非支配株主への配当金の支払額	△165	△210
非支配株主からの払込みによる収入	—	533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△699	△2,779
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	△265
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,422	△345
現金及び現金同等物の期首残高	17,377	19,151
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,955	18,805

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より一部の連結在外子会社についてIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することとしました。

本基準の適用が連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,888	20,858	11,153	11,060	8,996	81,957	—	81,957
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	4	—	34	39	△39	—
計	29,888	20,858	11,158	11,060	9,030	81,996	△39	81,957
セグメント利益	1,257	1,289	1,785	1,945	512	6,790	—	6,790

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	26,527	21,676	10,799	10,646	8,299	77,948	—	77,948
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	34	34	△34	—
計	26,527	21,676	10,799	10,646	8,334	77,983	△34	77,948
セグメント利益	756	1,781	1,441	1,450	476	5,906	—	5,906

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

<参考>

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	61,770	3,332	15,091	1,762	81,957	—	81,957
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,479	—	928	36	4,445	△4,445	—
計	65,250	3,332	16,020	1,799	86,402	△4,445	81,957
営業利益(又は営業損失)	6,259	130	582	△229	6,743	47	6,790

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	59,329	3,673	12,058	2,885	77,948	—	77,948
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,941	—	966	16	4,923	△4,923	—
計	63,270	3,673	13,025	2,901	82,872	△4,923	77,948
営業利益(又は営業損失)	5,775	151	515	△561	5,880	25	5,906

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	25,658	(14,953)	4,081	3,903	33,643
II 連結売上高	—	(—)	—	—	81,957
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	31.3	(18.2)	5.0	4.7	41.0

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	23,938	(14,446)	4,800	1,114	29,853
II 連結売上高	—	(—)	—	—	77,948
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	30.7	(18.5)	6.2	1.4	38.3

- (注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。
2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域
(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他
(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他
(3) その他の地域: オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

3. 補足情報

四半期ごとの連結業績推移

前連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計 2019年3月期
	(2018年4月～6月)	(2018年7月～9月)	(2018年10月～12月)	(2019年1月～3月)	
売上高	41,293	40,664	41,237	38,404	161,599
営業利益	3,590	3,200	3,405	2,723	12,919
経常利益	4,654	3,924	3,792	2,833	15,205
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,170	2,778	3,200	△3,802	5,345
四半期包括利益又は 包括利益	4,164	4,430	△1,868	△7,486	△760

当連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2019年4月～6月)	第2四半期 (2019年7月～9月)	伸び率 (%)	
			前年同期(2Q)比	前四半期(1Q)比
			売上高	39,277
営業利益	2,905	3,000	△6.2	3.2
経常利益	2,898	2,995	△23.7	3.3
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,794	1,998	△28.1	11.3
四半期包括利益又は 包括利益	1,021	729	△83.5	△28.5